

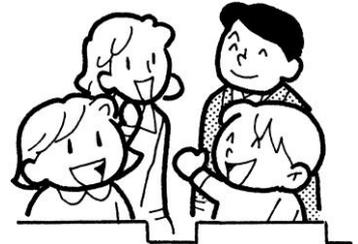


竹の里だより



9月中旬に学校アンケートを保護者・児童を対象に実施致しました。その結果をまとめましたのでお知らせします。お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。

下記の表は、重要度と実現度の二方向から分析しました。重要度は「教育について大切だと思うところ」、実現度は「そのことが出来ているか？」を表します。保護者対象のアンケートでは、どの項目についても重要度が80%以上で、大事だと思っておられる結果でした。



1 今回の学校評価（保護者・児童アンケート）の結果

保護者アンケート集計結果

	重要度				実現度			
	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
(1) たのしい学校生活	85.2	14.1	0.8	0.0	32.8	46.7	18.9	1.6
(2) <u>子ども主体の授業</u>	82.7	17.3	0.0	0.0	<u>18.2</u>	<u>60.3</u>	20.7	0.8
(3) ノートの活用	71.1	28.1	0.8	0.0	17.2	62.3	18.0	2.5
(4) <u>家庭学習</u>	68.8	28.1	2.3	0.8	<u>32.0</u>	<u>58.2</u>	8.2	1.6
(5) 言葉づかい	82.8	16.4	0.8	0.0	19.7	49.2	26.2	4.9
(6) <u>きまりを守る</u>	93.0	7.0	0.0	0.0	<u>27.0</u>	<u>55.7</u>	17.2	0.0
(7) 3つの「あ」（あいさつ）	95.3	4.7	0.0	0.0	27.0	50.0	22.1	0.8
(8) 3つの「あ」（あとしまつ）	89.1	10.9	0.0	0.0	15.6	52.5	27.9	4.1
(9) 3つの「あ」（ありがとう）	96.1	3.9	0.0	0.0	33.9	52.9	13.2	0.0
(10) 歯・口の健康	87.5	12.5	0.0	0.0	16.4	49.2	30.3	4.1
(11) 規則正しい生活	88.3	11.7	0.0	0.0	27.0	49.2	19.7	4.1
(12) 元気な体づくり	81.3	16.4	2.3	0.0	44.6	38.0	17.4	0.0
(13) 地域行事	39.1	43.8	13.3	3.9	15.6	40.2	32.0	12.3
(14) <u>学校・家庭・地域との連携</u>	63.8	31.5	4.7	0.0	<u>25.4</u>	<u>55.7</u>	14.8	4.1

児童アンケート集計結果

児童の実態調査項目	そう思う	大体 そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない
①クラスで、一緒に勉強したり遊んだりするのは楽しいですか。	76.1	16.1	6.5	1.3
②授業中は、よく考え、進んで発表していますか。	27.7	38.7	25.8	7.7
③学校の勉強は、よく分かりますか。	59.1	31.8	5.8	3.2
④勉強したことや考えたことを、ノートにしっかりとかいていますか。	73.5	21.3	3.9	1.3
⑤毎日、宿題を忘れずに出していますか。	60.6	29.0	9.7	0.6
⑥進んで、読書をしていますか。	43.2	21.9	17.4	17.4
⑦お家の人に、ノートやプリントを見せていますか。	53.5	23.9	17.4	5.2
⑧友達や家族、地域の人に、乱暴な言葉づかいをせず、丁寧な言葉づかいで話していますか。	38.7	45.2	11.0	5.2
⑨予鈴（チャイム）で、つぎの学習の準備をはじめていますか。	51.0	34.8	10.3	3.9
⑩「はい」と、元気よく、気持ちの良い返事ができていますか。	46.4	35.3	14.4	3.9
⑪人の嫌がることをしたり、仲間はずれにしたりしていませんか。	71.0	20.6	5.8	2.6
⑫階段や廊下では、右側を静かに歩いていますか。	27.9	46.1	18.8	7.1
⑬地域で迷惑をかける遊びや危ない遊びをしないようにしていますか。	85.8	9.0	3.2	1.9
⑭自分から進んで挨拶をしていますか。	55.5	29.7	11.6	3.2
⑮「ありがとう」の気持ちを、進んで伝えていますか。	67.1	24.5	5.8	2.6
⑯後始末をきちんと丁寧にしていますか。	58.4	29.2	8.4	3.9
⑰早寝・早起き・朝ごはんができていますか。	46.5	30.3	16.8	3.9
⑱ごはんやおやつを食べた後、歯磨きをしていますか。	44.5	41.3	11.6	2.6
⑲天気の良い日は、進んで 外で遊んでいますか。	52.3	21.3	16.1	10.3
⑳PTA 行事や地域の行事に進んで参加していますか。	43.2	24.5	11.6	20.6

- （４）家庭学習について、保護者の回答の「よく出来ている」「大体出来ている」の割合が、昨年度の結果と比べて10%向上しました。日頃、家庭で意識的に子どもたちにお声掛けいただけているおかげです。学校では、今後も学年に応じて宿題の量や内容を精選し、子どもたち一人一人が家庭学習の習慣化に取り組めるように指導していきます。これからも、家庭と学校とが連携して取り組んでいきたいと思えます。
- （６）きまりを守るについて、保護者の回答の「よく出来ている」「大体出来ている」の割合が82.7%でした。児童アンケートの結果において、「⑨予鈴（チャイム）で、つぎの学習の準備をはじめていますか。」では、「そう思う」「だいたいそう思う」と回答した割合が85.8%という良い結果となりました。
日々の児童の様子からも、およその児童が予鈴を聞いて次の準備をするという習慣が身に付き、スムーズに学習を始めることができていますと感じていますが、まだまだ習慣化されていない児童も見られます。きまりを竹の里小学校の全校児童で守っていくという意識を大切に、子どもたちに指導していきたくと考えています。
- （14）学校・家庭・地域との連携（保護者）について、学校の様子が分かると回答した割合が81.1%でした。学校が家庭・地域に向けて情報を発信することは大切であると考えています。これからも、おたよりやホームページで学校での児童の様子を積極的に発信していきます。

2 課題と改善点

① 児童主体の授業

児童の実態調査項目	そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない
授業中はよく考え、進んで発表していますか。 (平成 28 年度後期)	29.0	43.2	25.8	1.9
授業中はよく考え、進んで発表していますか。 (平成 29 年度前期)	27.7	38.7	25.8	7.7

「②授業中はよく考え、進んで発表していますか。」(児童)の項目では、「そう思う」「大体そう思う」の回答をあわせると 66.4%となり、昨年と比べて 5.8%低くなりました。「(2)子ども主体の授業」(保護者)においても、児童が自分の考えをノートに書いたり積極的に発表したりすることについて、「よく出来ている」「大体出来ている」と回答した割合が 80%を下回っていました。普段の児童の様子からも、自分の考えに自信がもてず、積極的に伝えようとしない児童も見られます。



児童が意欲的に発表することができるように、指導者が一人一人の考えを捉え、支援し、児童の考えを生かした授業づくりに取り組んでいくことで、児童主体の授業が展開できるようにしていきます。

② 読書活動

児童の実態調査項目	そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない
進んで、読書をしていますか。(平成 28 年度後期)	41.3	32.3	21.9	4.5
進んで、読書をしていますか。(平成 29 年度前期)	43.2	21.9	17.4	17.4

「⑥進んで、読書をしていますか。」(児童)の項目では、「そう思う」「大体そう思う」の回答をあわせると、65.1%となり、昨年と比べて 8.5%低い結果となりました。

本校では、児童の読書活動の充実を目的として、読書 100 冊(3000 ページ)を目標に読書に取り組んでいます。目標を達成した児童に対して賞状を渡すことで、児童の励みとなるようにしています。また、様々な教職員から読み聞かせをしてもらう「読み聞かせ SP (スペシャル)」の取組を年間 2 回行い、児童が少しでも本に興味をもてるようにしています。



さらに、図書館の本が児童にとって魅力のあるものになるように、「竹の里選書会」を行い、図書室に新書を並べ、図書館に入れてほしい本を児童が選ぶ場を作っています。すべて購入は難しいですが、できるだけ児童の興味・関心に沿った本を購入できるようにしています。

小学校生活の中でたくさんの本と触れ合うことは大切です。今後も、児童にとってよい読書環境となるようにし、児童が進んで読みたくなるよう取り組みを充実していきます。ご家庭でも、読書や本について話題にいただければと思います。

③ 規則正しい生活

児童が学校で元気に活動するためには、規則正しい生活は大切です。

児童の実態調査項目	そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない
早寝・早起き・朝ごはんができていますか。 (平成 28 年度後期)	48.1	38.3	12.3	1.3
早寝・早起き・朝ごはんができていますか。 (平成 29 年度前期)	46.5	30.3	16.8	3.9

昨年度の後期と今回の結果を比べると、「そう思う」「大体そう思う」と回答する児童の割合が低い結果となりました。児童の様子を見ていると、朝から眠そうな顔をしている子や朝ごはんを食べておらず元気が出ない子がいます。

食事、運動、休養・睡眠の調和のとれた生活習慣を身に付けることが、心身の健やかな成長や健康の保持増進につながると考えています。「早寝・早起き・朝ごはん」の望ましい生活習慣を児童自ら実践する力を育てるために、本校では、保健指導で「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さについて児童に話したり、長期休業明けに自己の生活見直し週間を設けて規則正しい生活について振り返る機会をつくったりしています。今後もさらに児童に働きかけ、児童一人一人が意識できるようにしていきたいと考えています。ご家庭でも、今一度日々の生活習慣について見直してみてください。



④ 言葉づかい

言葉づかいについては、保護者と児童の間に意識の差が見られました。

実態調査項目				
子どもたちは、言葉づかいに気を付けていると思いますか。 (保護者)	よく 出ている	19.7	大体 出ている	49.2
友達や家族、地域の人に、乱暴な言葉づかいをせず、 丁寧な言葉づかいで話していますか。(児童)	そう思う	38.7	大体 そう思う	45.2

丁寧な言葉づかいで話すことができていると考えている児童が多いという結果でしたが、保護者の回答を見ると、児童の言葉づかいに課題を感じられています。学校生活の中でも、友達に対して、相手を不快な気持ちにさせる言葉づかいをしている児童も見られます。

学校では、授業中は改まった場と考え、「〇〇です。」「〇〇ます。」と丁寧な言葉づかいで話すことを指導しています。また、友達を呼ぶときにも、呼び捨てせず「〇〇さん」と呼ぶことを全校で取り組んでいます。

他の人と円滑にコミュニケーションをとるためにも、言葉づかいは大切です。まずは教職員が見本となることを全職員で共通理解し、児童への指導を徹底していきます。



今後も、学校・家庭・地域と連携して、竹の里の子ども達の成長を支えていけるよう、取り組みを進めていきます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。